

契約変更の内容

業務の名称	一時保管施設の地盤調査
業務場所	福井県敦賀市白木2丁目1番地 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 高速増殖原型炉もんじゅ
業務種別	地質調査業務
契約の相手方名称	応用地質株式会社 エネルギー事業部
契約の相手方の住所	埼玉県さいたま市南区太田窪 2-10-9
当初契約年月日	令和6年10月11日
契約変更年月日	令和8年3月10日
業務概要 (変更した内容について 記載する)	<ul style="list-style-type: none">・ボーリングの孔径の変更・室内試験の仕様変更・平板載荷試験を追加実施
工期	令和6年10月11日 から 令和8年3月20日 (工期変更なし)
変更前の契約金額	61,820,000円 (税込み)
変更金額	-2,090,000円 (税込み)
変更後の契約金額	59,730,000円 (税込み)
変更理由	当初想定より地盤の礫含有率が高かったため、小孔径なサンプラーを使用するよう変更する。 上記の孔径変更によりボーリングコアの採取効率が上がったため、想定より浅い深度で必要数量分を採取しきれることから、掘進長を縮減する。 今後建設予定の建物において地業工事の工法及び床の構造を大幅に合理化できる可能性が示唆されたことから、地盤の耐力を確認する試験（平板載荷試験）を追加実施する。